

第33号

発行所 一部100円  
全日本運命学会  
発行人 大澤 慧 峻  
茨城県ひたちなか市中根5106  
電話 090-2211-4507

# 全日本運命学会 会報

## 令和元年定時総会開催される



全日本運命学会 令和元年度第49回定期総会

令和元年5月22日 グランパレスホテル 於いて

令和元年度総会が去る、5月22日(木)東京飯田橋のホテルグランドパレス四季の間に於いて、11時より開催されました。総会に先立ち、新入会員証書の授与並びに四柱推命研修の修了書の授与が行われ、次いで総会成立宣言(現会員数61名、出席会員26名、委任状提出会員20名、計46名75.4%で規約第6章・第24条の規定により成立)の報告があり、議事録署名人の選出(平塚清輝先生・石井紀子先生)がされ、議長に大澤慧峻会長が

席に着き総会の開会宣言し直ちに議事に入った。議事内容は第一号議案の平成30年度事業報告・第二号議案の平成30年度決算報告・監査結果報告が行われ質疑および質問について求めたところ意義がなく、拍手多数で承認され。次に令和元年度取組(案)・令和元年度事業計画影に続いて懇親会へと進(案)・令和元年度収了した。支予算書(案)・規約改定は第18条(1)項本会は理事会の承認を得て名譽顧問、相談役を置くことが出来る、役員改選では理事に中原紫雲先生・高橋来也先生、参事に平塚清輝先生・石井紀子先生・土橋悠

叶先生をするがあり、拍手多数により承認され総会は閉会となった。なお、ご寄付を福田有宵先生、大澤慧峻先生、山中緑峰先生、小林史佳先生、山城鳳禮先生、豊山勝麗先生、三橋通孝先生より頂きました事を御礼申し上げます。総会記念の集合写真撮(案)・令和元年度収了した。支予算書(案)・規約改定は第18条(1)項本会は理事会の承認を得て名譽顧問、相談役を置くことが出来る、役員改選では理事に中原紫雲先生・高橋来也先生、参事に平塚清輝先生・石井紀子先生・土橋悠

令和元年度定時総会挨拶  
会長 大澤 慧 峻

さて、平成30年度も、お蔭様で計画目標は、ほぼ達成を見ることが出来ました。これは一重に会員の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。今年の重点目標は、第一に会員の増加、第二は研修会の実施、第三は運命宝鑑の販売、第四は親睦のための諸行事として、総会懇親会、新年会、昨年新たに取り入れた親睦行事などを柱として実施の予定です。以上微力ながら、執行役員一同目標に向けて努力しますので、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



大澤 会長



令和元年  
定時総会  
出席者名

- 福田有宵
  - 大澤慧峻
  - 山中緑峰
  - 小林史佳
  - 幸樹美生
  - 中城玉聖
  - 佐藤晃山
  - 藤田庸宰
  - 吉田光秀
  - 豊山勝麗
  - 山藤恵幸
  - 松本百栗
  - 鳥羽浩嵩
  - 小畑登美子
  - 水野律子
  - 平塚清輝
  - 石井紀子
  - 松本祐希
  - アン・シエリーヌ
  - 中里有希
  - 加賀玲子
  - 土呂直史
  - 土呂あゆみ
  - 川原稚奈美
  - 天道仁
  - 山城鳳禮
- 計26名  
(敬称略・順不同)

平成30年臨時  
幹部役員会議事録

一、日時場所  
平成31年3月14日(木)  
15時～17時  
高田馬場1丁目 「喫  
茶室ルノール」  
二、出席 役員4名  
山中緑峰 小林史佳、  
山城鳳禮 幸樹美生  
定刻に至り、山中副会  
長は議長席につき、開会  
を宣言し直ちに議事に入  
る。  
三、議事内容  
(一)平成31年度の人事に  
ついて  
① 福井常任理事の退  
会届について  
退会届は受理する。  
② 常任理事は欠員の  
ままとする。  
(二)平成31年度の研修会  
の日程について  
① 計画通りとする  
② 内容は「手相」  
③ 講師は幸樹先生  
(三)平成31年の運命宝鑑  
について  
① 5月に検討会議を  
行う。

四その他  
① 会計担当の幸樹先  
生の体調不調であるが、  
現在のまま担当を続ける。  
② 3月26日 臨時幹部  
役員会を行う。  
定刻に至り、山中副会  
長は閉会を宣言し終了し  
た。

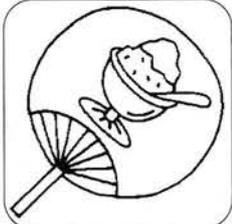
平成30年臨時  
幹部役員会議事録

一、日時場所  
平成31年3月26日(火)  
13時～16時  
東京銀座「美術家会館」  
3階会議室  
二、出席 役員7名  
出席6名 欠席1名  
大澤慧峻、山中緑峰、  
小林史佳、山城鳳禮、  
幸樹美生、中城玉聖  
定刻に至り、大澤会長  
は議長席につき、開会を  
宣言し直ちに議事に入る。  
三、議事内容  
(一)平成31年2月末現在の  
会計状況報告  
① 人員関係について  
・ 入会会員 31年2月  
天麗 先生  
・ 退会会員 31年3月  
福井虎睦先生  
② 資料に基づいて説明  
が行われた  
・ 年会費未納者は2名  
③ 平成30年年会費及  
び31年運命宝鑑受注と入  
金状況  
・ 資料に基づいて説明が  
行われた  
・ 年会費の未納入者は  
2名。  
④ 平成30年研修会状  
況  
・ 予定通り終了、収益  
は若干の赤字、修了書は  
総会時に配布。  
⑤ 決算の見通しのつ  
いて  
・ 次年度繰越金に見通  
し100万円  
・ 福井常務理事退会に  
伴う欠員補充はしない。  
② 仕事の役割分担につ  
いて  
・ 資料の内容通りとす

② 会収支状況につ  
いて  
・ 資料に基づいて説明  
が行われた  
③ 研修会の項目と先生  
について  
・ 項目は手相・人相の  
2本立とする  
・ 先生は手相は幸樹先生  
人相は中城先生  
・ 日程は6月、8月、10月  
・ 12月2月の木曜日。  
定刻に至り、大澤会長

平成30年監査・平成  
31年第1回  
監査・幹部役員会議事録

一、日時場所  
平成31年4月18日(木)  
10時～12時  
東京銀座「美術家会館」  
3階 会議室  
二、出席  
役員5名 監査2名  
大澤慧峻、小林史佳、  
山城鳳禮、幸樹美生、  
中城玉聖、佐藤茂雄  
藤田庸幸  
定刻に至り、大澤会長  
は議長席につき、開会を  
宣言し直ちに議事に入る。  
三、議事内容  
大澤会長作成の資料と  
説明により議事を進行し  
た。なお幹部役員会につ  
いては、佐藤監査役・藤  
田監査役は退席後議事を  
進化した。  
(一)平成30年度会計監査  
佐藤茂雄監査役・  
藤田庸幸監査役の2名で  
行われた。  
① 収入支出の内訳及び  
月別決算書による現金預  
金残高の確認  
② 会費徴収状況と加入  
者と退会者の確認  
③ 30年度暦の販売と入  
金状況の確認  
④ 総会・新年会・研修  
会の参加と入出金の状況  
の確認  
⑤ 帳票類と出納帳及び  
預金通帳の確認  
以上監査の結果正しく  
計上されていることが認  
められて終わった。  
定刻に至り、大澤会長  
は閉会を宣言し終了した。



平成31年31年第1回  
理事会議事録  
一、日時場所  
平成31年4月18日(木)  
13時～16時  
東京銀座「美術家会館」  
4階会議室  
二、出席理事12名  
(必要参加人数11名/9  
名)過半数にため決議で  
きる)  
大澤慧峻、山中緑峰、  
小林史佳、山城鳳禮、  
幸樹美生・中城玉聖  
松本百栗、三橋通孝、  
鳥羽浩嵩、山藤恵幸  
定刻に至り、大澤会長  
は議長席につき、開会宣  
言し直ちに議事に入る。  
三、議事内容  
(一)平成30年度の実績に  
ついて  
① 監査結果について  
・ 平成31年4月18日  
10時～11時に間、佐藤茂  
雄監査役・藤田庸幸監査  
役の2名で行われた。  
イ 収入支出の内訳及  
び月別決算書による現金  
預金残高の確認  
ロ 会費徴収状況と加  
入者と退会者の確認  
ハ 31年度暦の販売と  
入金状況の確認  
二 総会・新年会・研  
修会の参加と入出金の状  
況確認  
ホ 帳票類と出納帳及  
び預金通帳の確認  
以上監査の結果正しく  
計上されていることが認  
められて終わった。  
② 行事結果について  
別紙資料に基づき、大  
澤会長より説明があった。  
について  
① 令和元年度スケジュ  
ルの確認  
② 令和元年度総会提  
出議題について  
別紙資料に基づき、大  
澤会長より説明があった。  
(三)その他  
① 役員名簿について  
・ 理事2名追加する  
・ 参事5名追加する  
・ 会長代行として山中  
副会長をあてる。  
定刻に至り、大澤会長  
は、閉会を宣言し終了し  
た。



令和元年第2回 幹部役員会議事録

一、日時場所  
令和元年6月20日(木)  
0時~12時

東京銀座「美術家会館」  
3階 会議室  
二、出席 役員6名  
大澤憲峻 山中緑峰  
小林史佳 山城鳳禮  
幸樹美生 中城玉聖

は議長席につき、開会を  
宣言し直ちに議事に入る。  
三、議事内容  
(一) 令和元年度人事につ  
いて  
総員数67名に変更あ  
り(別紙の通り)  
・新規会員6名  
中里有希先生  
山田妃竜先生  
Riko先生  
賀奈未 先生  
あゆみいな先生  
十吉直史先生

・退会会員1名  
森田晃有先生  
(二) 令和元年5月末現在  
会計の進捗状況  
決算資料による。  
(三) 令和2年の運命宝鑑  
曆について  
① 現在の受注状況確

認と受注見通し  
6月20日現在で約  
1200冊の受注  
② 発注数と販売方法  
・発注冊数 140  
0冊  
・販売方法 今後努  
力する  
③ その他 なし

四 令和元年度今後の各  
主要行事の回数とスケジュー  
ルの確認  
① 研修会、幹部役員  
会、理事会、新年会、親  
睦行事など  
・研修会・理事会・新  
年会等は予定通り  
・幹部役員会 臨時役  
員会を7月11日池袋で開  
催

② 親睦行事の方針  
(何をするか? 次期を  
ハッキリさせる 担当は?)  
・臨時役員会で決める  
(五) その他  
① 講師派遣について  
(窓口は? 方法 費用  
など)  
・今後継続で検討  
② 会員証について  
(採用の是非 費用負担  
は? 発行タイミングは

担当は)  
・発行する 今後詳細  
については継続検討  
四、次回幹部役員会につ  
いて確認  
① 日時 8月22日(木)  
時間 10時~  
(二) 場所 美術家会館  
定刻に至り、大澤会長  
は閉会を宣言し終了した。

令和元年臨時 幹部役員会議事録

一、日時場所  
令和元年7月11日(木)  
11時~14時

東京池袋 築地玉寿司  
二、出席 役員5名  
山中緑峰 小林史佳  
山城鳳禮 幸樹美生  
中城玉聖

定刻に至り、山中副会  
長は議長席につき、開会  
を宣言し直ちに議事に入  
る。  
三、議事内容  
(一) 令和元年6月末現在  
会計進捗状況  
決算資料による  
(二) 令和2年運命宝鑑に  
ついて  
① 掲載者は32名とな

る  
② 発注数は1400  
冊とし、価格は据置で交  
渉する(小林副会長)。  
(三) 令和元年年会費徴収  
状況 資料による。  
四 親睦行事について  
① 開催日 11月11日  
用とする。  
② 内容について  
・バス日帰り旅行とす  
る。  
・行先 日光方面とす  
る。  
・募集人数 25名  
・費用 1万2千円か  
ら1万3千円とする  
③ 詳細について  
小林副会長・中城常  
務が8月22日(木)までに、  
費用明細の見積もりを取  
り役員会で審議し募集を  
行うこととする。  
四、その他  
次回幹部役員会  
8月22日10時~12時  
美術家会館にて  
第2回研修会  
8月22日13時~で実施。  
定刻に至り、山中副会  
長は閉会を宣言し終了し

令和元年第3回 幹部役員会議事録

一、日時場所  
令和元年8月22日(木)  
10時~12時

東京銀座「美術家会館」  
3階 会議室  
二、出席 役員6名  
大澤憲峻 山中緑峰  
小林史佳 山城鳳禮  
幸樹美生 中城玉聖

定刻に至り、大澤会長  
は議長席につき、開会を  
宣言し直ちに議事に入る。  
三、議事内容  
(一) 令和元年7月末現在  
の会計状況報告  
① 人事関係について  
(別紙の通り)  
総員数66名に変更なし  
② 会計収支状況につ  
いて  
決算資料による。  
③ 令和元年年会費及  
び令和2年運命宝鑑受注  
と入金状況  
別紙資料による  
年会費未納者には9月  
に請求を行う。  
運命宝鑑の代金未納者  
については、運命宝鑑納

入後に請求を行う。  
④ 令和元年研修会状  
況  
第1回は令和元年6月  
20日実施 参加人数  
会員14名 会員外2名  
第2回は本日実施  
(二) 令和2年の運命宝鑑  
の取り組みについて  
① 発注冊数と販売方  
法の確認  
発注数 1400冊  
販売数 1233冊  
購入金額 660円/  
冊 送料別  
② 利益見通しと対策  
利益計画の内容の販売  
に努力する。  
(三) 9月理事会提出議題  
について  
① 8月末経営実績  
月別決算書・会費  
徴収状況・暦発注者及び  
入金状況表にて説明  
② 11月11日(月) 親睦  
旅行について(ご案内は  
会員全員に郵送と会報に  
掲載  
バス旅行のご案内で説  
明  
③ 次期会長人事につ  
いて

選挙管理委員会の立ち  
上げ会長候補の受付(推  
薦人3名が必要) 会報に  
掲載  
④ 会員証について  
現在検討中  
⑤ その他 なし  
四 今後の各所要行事の  
回数とスケジュールの確  
認  
① 幹部役員会・研修  
会・親睦旅行・新年会・  
監査・総会など  
予定通り実施。  
(5) その他  
会報担当者を募集す  
る。  
次回 幹部役員会  
10月24日(木) 10時~ 13  
時 研修会  
定刻に至り、大澤会長は  
閉会を宣言し終了した。

今後の予定  
令和元年9月12日(木)  
第一回理事会  
令和元年10月24日(木)  
第二回幹部役員会  
令和元年10月24日(木)  
第二回 研修会  
令和元年11月11日(月)  
バス旅行(日光方面)  
令和元年12月12日(木)  
令和元年12月12日(木)  
第四回幹部役員会  
令和元年12月12日(木)  
第四 研修会  
令和元年の行事予定です

誌上研修  
気学秘伝 七大凶殺 (その九)

資料提供 副会長 山中緑峰

三、暗剣殺

年・月で五黄殺の反対方位で、他動的に災いを招く凶位で、自分で知らない内に外部から他動的に災いをこうむる方位で、突然的に発現します。

☆南(頂上運・離宮の暗剣殺を犯した場合(九紫中宮の年・月・日)どのような現象が起きるか

六	二	一
四	九	五
八	七	三

時と場合によつては一時的によく見えることがありますが結局は凶災の現象を受けることになりま

とでは、高価な眼鏡が割れたり、落としたり、形見の眼鏡を置き忘れるなどして夫婦喧嘩となり、それがもとで離婚するといふケースもあります。縁談は最悪で、ほとんどが破綻となる傾向がみられます。健康面では、回復の見込みはあらず、特に直腸ガン、腸捻転、イロウゼ、憂うつ病、眼病、脳溢血、心臓マヒ等の疾患など悪現象が生じる傾向が多く見られます。

められて窒息死)などの事件にかかりをもつ現象も発現いたします。営業面は不振に落ち入り、特に遠方との取引や交渉などは物別れとなつて大損害を受けます。サラリーマンは左遷されるはめとなり、使用人や部下の者が、犯した不正行為から迷惑を受けることが起きます。あるいは、秘密ごとが露見して窮地に追い込まれ、場合によっては夜逃げすることさえあります。また放火、類焼、または自家出火による火災など起きやすく、特に昼にありがちです。この凶方位を犯しているときは、たとえ火災保険にはいていても保険金は役に立たず、焼死者や怪我人などをだして最悪の状態になることがおこります。

家庭内もめごと多く、家族の者が、支離滅裂の状態となります。小さなこ

令和元年の研修会が実施されました

令和元年の研修会  
内容は人相・手相  
講師 中城玉聖先生  
幸樹美生先生

が担当し

第一回は令和元年6月20日(木)13時~16時の間  
美術家会館5階会議室にて  
出席者は16名でした。

第二回は令和元年8月22日(木)13時~16時の間、美術家会館5階会議室にて開催され、出席者は10名でした。

会費未納の会員に!

令和元年度の年会費が未納に会員の方は9月末日まで、納入をお願い致します。

年会費は会の運営に欠かせないものです。振込先口座は

全日本運命学会の

『ゆつちよ銀行』で

口座番号『100500-62129581』に振込下さい。



研修バス旅行を開催します。是非ご参加下さい。

一、日時 11月11日(月)  
二、旅行先  
日光東照宮・輪王寺・荒山神社・華厳の滝

三、費用 1万3千円  
(バス代・昼食代含む)

御朱印代は個人負担となります。  
会費は当日・会場で徴収いたします。

四、集合時間 8時30分  
出発時間 9時00分  
五、集合場所 新宿駅西口  
工学院大学前

六、その他

・定員 25名  
・参加希望者は所定の用紙に記入し、山中緑峰副会長まで送付下さい。

・解散は新宿駅西口午後8時50分を予定しております。

詳細は、送付されました資料をご参照下さい。



会長人事任期満了に伴う会長立候補の受付について

令和元年度で役員任期が満了致します。  
令和2年度は新役員でスタートすることとなります。従つて、会長人事については全日本運命学会規約第12条によつて選挙で選任されます。

会長に立候補される方は会員3名の推薦を得て令和2年1月20日までに選挙管理委員会まで立候補の届け出をして下さい。

平成31・令和元年度の会員の動向について

・新入会員 6名  
中里有希先生 31年4月  
山田妃竜先生 元年5月  
Zougo Nishi先生 元年5月  
智奈未 先生 元年5月  
あゆみいな先生 元年5月  
土呂直史先生 元年5月

・退会会員 2名  
福井虎睦先生 31年3月  
森田晃有先生 31年4月



日本橋協会 懇親会参加しました

令和元年6月23日(日)にランドパレスホテルにて開催されました定時懇親会後の懇親会に当会より3名の先生が出席されました。

山中緑峰先生  
小林史佳先生  
水野律子先生

編集後記

令和を迎え最初の会報となりなした。新しい元号「令和」は万葉集で梅を詠んだ歌に由来するそうです。意味は「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」です。七月下旬までのぎやすいお天気でしたが、急に夏日・猛暑日となり、八月下旬に秋到来を感じた様なしのぎやすさ、異変象のせいですがね。九州・中国・四国の方々にはお見舞い申し上げます。命に係わる豪雨、これも異常でしょう。お隣の国「韓国」、早い時期に仲良く良い関係になることを祈っております。